

## 取扱説明書

工事説明付き

### PoEカメラ電源ユニット

品番 **WJ-PU104**  
4チャンネルモデル

**WJ-PU108**  
8チャンネルモデル

**WJ-PU116**  
16チャンネルモデル

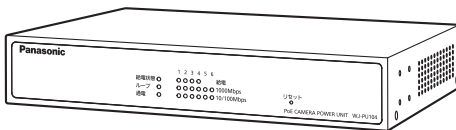
はじめに

工事

その他

#### もくじ

はじめに	2
安全上のご注意	6
使用上のお願い	9
設置上のお願い	10
各部の名前とはたらき	12
<hr/>	
設置する	15
接続する	17
<hr/>	
故障かな!?	19
仕様	21
保証とアフターサービス	22



WJ-PU104

#### 保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(6~8ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

# はじめに

## 商品概要

本機は当社ネットワークカメラ（以下カメラ）専用のPoEカメラ電源ユニットです。PoE/PoE+カメラへ電源を供給します。当社ネットワークディスクレコーダー（以下レコーダー）と組み合わせて使用できます。\*<sup>1</sup>

## 主な機能

### PoE/PoE+給電機能

PoE/PoE+規格に対応（IEEE802.3at準拠）。

背面にPoE/PoE+給電機能を持つカメラポートをWJ-PU104は4ポート、WJ-PU108は8ポート、WJ-PU116は16ポート搭載。\*<sup>1</sup>

### レコーダーポート

背面にレコーダーポートを2ポート搭載。レコーダーを1台のみ接続できます\*<sup>1</sup>。複数のPoEカメラ電源ユニットをカスケード接続できます\*<sup>2</sup>。パソコン（以下PC）を接続し、カメラやレコーダーの保守・メンテナンスができます。

### リセット機能

前面のリセットスイッチにより、給電中の全カメラをリスタートできます。\*<sup>3</sup>

### 電源コード脱落防止クランプを付属

運用中に電源コードが本機から抜けることを防止できます。

### カメラポートに過電流および短絡保護回路を搭載

- \*<sup>1</sup> 接続可能なカメラやレコーダーは、パナソニックのサポートウェブサイト ([https://sol.panasonic.biz/security/support/info\\_r.html](https://sol.panasonic.biz/security/support/info_r.html)) を参照してください。
- \*<sup>2</sup> カスケード接続については、パナソニックのサポートウェブサイト ([https://sol.panasonic.biz/security/support/info\\_r.html](https://sol.panasonic.biz/security/support/info_r.html)) を参照してください。
- \*<sup>3</sup> ACアダプターを接続したカメラはリスタートしない場合があります。リスタートしないカメラやレコーダーの映像も途切れることがあります。詳細はパナソニックのサポートウェブサイト ([https://sol.panasonic.biz/security/support/info\\_r.html](https://sol.panasonic.biz/security/support/info_r.html)) を参照してください。

## 付属品をご確認ください

取扱説明書（本書） .....	1冊
保証書 .....	1式

以下の付属品は取付工事に使用します。

電源コード .....	1本
電源コード脱落防止クランプ .....	1個
ゴム足 .....	4個
取付金具 .....	2個

※ モデル（WJ-PU104/WJ-PU108/WJ-PU116）によって、取付金具の形状は異なります。

金具取付ねじ（M3×6 mm）（WJ-PU104/WJ-PU108） .....	8本
金具取付ねじ（M3×6 mm）（WJ-PU116） .....	6本

### ● 別売り

スタンダードラック（当社製、収納ユニット数29U）	WU-RS80
ロングラック（当社製、収納ユニット数41U）	WU-RL85

### 取扱説明書について

本書は安全上のご注意、使用上・設置上のお願事項、設置・設定の手順などについて記載されています。

製品の改良などにより、ご使用上影響のない範囲で、記載されている外観などが実際の製品と異なる場合があります。

### 商標および登録商標について

この説明書に記載されている会社名・商品名は、各会社の商標または登録商標です。

### 免責について

弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

- ① 本機に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
- ② お客様の誤使用や不注意による障害または本商品の破損などの不便・損害・被害
- ③ お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合
- ④ 本商品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が表示できない、あるいは記録、再生ができないことによる不便・損害・被害
- ⑤ 第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
- ⑥ お客様による監視映像（記録を含む）が何らかの理由により公となりまたは使用され、その結果、被写体となった個人または団体などによるプライバシー侵害などを理由とするいかなる賠償請求、クレームなど

## ネットワークに関するお願い

本機はネットワークへ接続して使用することが可能なため、以下のような被害を受けることが考えられます。

- ① 本機を経由した情報の漏えいや流出
- ② 悪意を持った第三者による本機を経由した、他機器の不正操作
- ③ 悪意を持った第三者による本機を経由した、他機器への妨害や停止

このような被害を防ぐため、お客様の責任の下、下記のような対策も含め、ネットワークセキュリティ対策を十分に行ってください。

- ファイアウォールなどを使用し、安全性の確保されたネットワーク上で本機を使用する。
- PCが接続されているシステムで本機を使用する場合、コンピューターウイルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除が定期的に行われていることを確認する。
- 本機、ケーブルなどが容易に破壊されるような場所には設置しない。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



## 警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



## 注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



## 警告



### ■ 工事は販売店に依頼する

(工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。)

⇒必ず販売店に依頼してください。

### ■ 異常があるときは、すぐ使用をやめる

(煙が出る、においがする、外部が劣化するなど、そのまま使用すると火災・落下によるけが、器物損壊の原因となります。)

⇒放置せずに、直ちに電源を切り、販売店に連絡してください。

### ■ 配線は電源を切ってから行う

(感電の原因になります。また、ショートや誤配線により火災の原因となります。)

### ■ 配線は正しく行う

(ショートや誤配線により、火災や感電の原因となります。)

## 警告



### ■ 電源プラグは根元まで確実に差し込む

(差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。)

⇒傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

### ■ 電源プラグのほこりなどは定期的にとる

(プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。)

⇒電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

### ■ 電源コードは、必ずプラグ本体を持って抜く

(コードが傷つき、火災や感電の原因となります。)

### ■ アースを確実に取り付ける

(本機の電源プラグはアース端子付き2芯プラグです。アースは確実に行ってご使用ください。アースを取り付けないと、故障や漏電による、感電の原因となります。)

⇒アース工事は販売店に相談してください。(アース工事費は、本製品の価格には含まれていません)



禁止

### ■ 分解しない、改造しない

(火災や感電の原因となります。)

⇒修理や点検は、販売店に依頼してください。

### ■ 異物を入れない

(水や金属が内部に入ると、火災や感電の原因となります。)

⇒直ちに電源プラグを抜いて、販売店に連絡してください。

### ■ コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100 V 以外での使用はしない

(たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因となります。)

### ■ 不安定な場所に置かない

(落下や転倒によるけがや事故の原因となります。)

## 警告



禁止

- 湿気やほこりの多い場所に設置しない  
(火災や感電の原因となります。)
- 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない(傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねる など)  
(傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。)  
⇒コードやプラグの修理は販売店に相談してください。
- 電源プラグの差込部分に金属を近づけない  
(火災や感電の原因となります。)
- 電源コードの接続部をこの機器以外に接続しない  
(火災・感電の原因となります。)
- 付属の電源コードは、他の製品に使用しない  
(火災・感電の原因となります。)
- 付属の電源コード以外は使用しない  
(火災・感電の原因となります。)
- 振動や強い衝撃を与えない  
(火災や感電の原因となります。)
- 雷のときは工事、配線をしない  
(火災や感電の原因となります。)
- めれた手で、電源プラグの抜き差しはしない  
(感電の原因となります。)
- 機器の上や周辺に水などの入った容器を置かない  
(水などが中に入った場合、火災や感電の原因になります。)  
⇒直ちに電源プラグを抜いて、販売店に連絡してください。

## 注意



禁止

- 通風孔をふさがない  
(内部に熱がこもり、火災の原因となります。)



# 使用上のお願い

## 警告 注意

に記載されている内容とともに、以下の項目をお守りください。

### 長時間安定した性能でお使いいただくために

高温・多湿の場所で長時間使用しないでください。部品の劣化により寿命が短くなります。設置場所の放熱を良くしたり、暖房などの熱が直接当たらないようにしてください。

### 機器がぬれないように使用してください。

水滴または水しぶきのかからない状態でご使用ください。

### 本機に電源スイッチはありません

本機を電源から遮断するときは電源コードを抜いてください。設置条件により容易に電源を切れないときは、電源を遮断能力のある分電盤のサーキットブレーカー経由にするか、電源制御ユニットなどに接続してください。

### お手入れは

電源を切ってから行ってください。けがの原因になります。ベンジン・シンナーなどの有機溶剤をかけたり、使用したりしないでください。ケースが変色したり、成形品が劣化しクラックが入るおそれがあります。化学ぞうきんを使用の際は、その注意書きに従ってください。

### 汚れがひどいときは

水を柔らかい布にしみこませ、固く絞ってから軽くふいてください。

### 電波障害について

本機は、アマチュア無線、短波放送、航空無線、海上無線、電波を使用した天文観測などと同じ高周波信号を利用しており、これらの無線設備の近傍で使用した場合、これらの業務妨害となる可能性があります。

### 本機の識別および定格表示について

本機の識別および電源、その他の表示は機器の後面をお読みください。

# 設置上のお願い

設置工事は電気設備技術基準に従って実施してください。

本機の設置・接続を始める前に必要な周辺機器やケーブルを確認し、準備してください。接続する前に、本機、カメラなど接続する機器の電源を切ってください。



## 警告

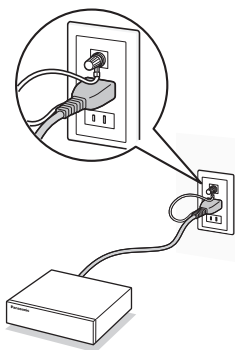
工事は必ず販売店に依頼してください。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

はじめに

### アース（接地）について

アースは、必ず電源プラグを主電源につなぐ前に接続してください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを主電源から切り離してください。

ご使用前に、アースが正しく確実に取り付けられているか確認してください。アース端子付きコンセントを使用される場合は、接地抵抗値（100Ω以下）をご確認ください。



### 電源について

必ず保護接地された主電源コンセントに接続してください。本機には電源スイッチがありません。本機を電源から遮断するときは電源コードを抜いてください。ACコンセントは本機の近傍に設置し、容易に電源コー

ドを抜き差しできるようにしてください。設置条件により容易に電源コードを外せないときは、本機の電源コードを遮断能力のある分電盤のサーキットブレーカーを経由したACコンセントまたは電源制御ユニットなどのコンセントに接続してください。

### 本機は屋内専用です

屋外での使用はできません。長時間直射日光の当たるところや冷・暖房機の近くには設置しないでください。変形・変色または故障・誤動作の原因となります。

### 医療機器の近くでの設置や使用をしない

本機からの高周波信号が、医療機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。

### 以下のような場所での設置および使用はできません

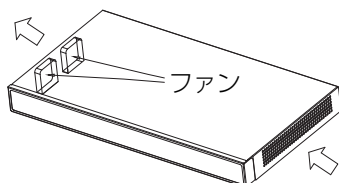
- 雨や水が直接かかる場所（軒下なども含む）
- プールなど、薬剤を使用する場所
- ちゅう房などの蒸気や油分の多い場所
- 溶剤および可燃性雰囲気などの特殊環境の発生する場所

- 放射線やX線、および強力な電波や磁気の発生する場所
- 海上や海岸通り、および火山地帯・温泉地などの腐食性ガスが発生する場所
- 使用温度範囲（（※21ページ））を超える場所
- 車両、船舶や工場ラインなどの振動が多い場所（本機は車載用ではありません）
- 湿気やほこりの多い場所
- エアコンの吹き出し口近くや外気の入り込む扉付近など、急激に温度が変化する場所

### 放熱について

内部に熱がこもると、故障の原因となりますので、次のことに注意してください。

- 放熱ファンの吹き出し口（WJ-PU116）や通風口を壁やラック、布などでふさがないようにください。ほこりなどで通風口がふさがれないように、定期的にお手入れしてください。
- 機器の側面、上面、後面は壁面から5 cm 程度あけてください。



### ゴム製品による硫化について

硫黄を含むゴム製品（パッキンやゴム足など）を本機の近傍や同じ収納ボックス内に設置しないでください。ゴム製品からの硫黄成分により、電気部品や端子などが硫化腐食し、不具合を発生するおそれがあります。

### VCCIについて

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

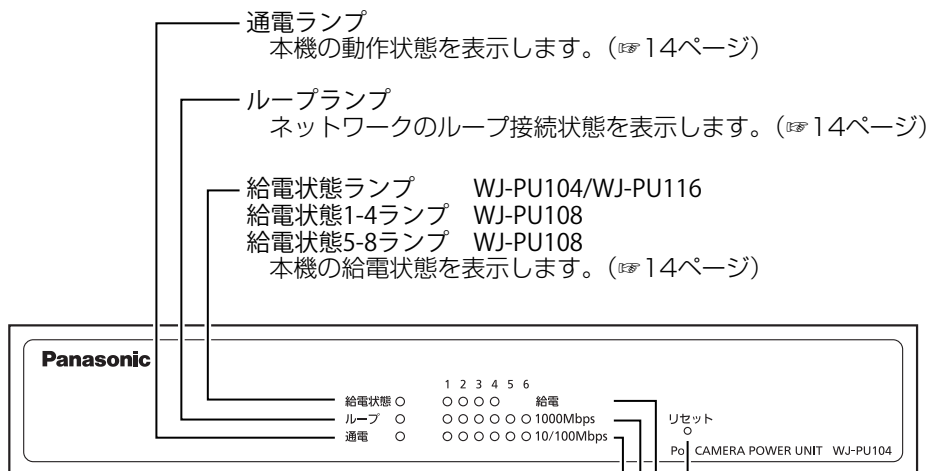
**本機を使用しなくなった場合は放置せず、必ず撤去してください。**

# 各部の名前とはたらき

## <前面パネル>

※本書はWJ-PU104を例として説明している部分があります。

はじめに



### Link/ACT 10/100 Mbpsランプ

- (1~6) WJ-PU104
- (1~10) WJ-PU108
- (1~18) WJ-PU116

各ポートが、10 Mbps または100 Mbps で接続されている状態を表示します。(P.14ページ)

### Link/ACT 1000 Mbps ランプ

- (1~6) WJ-PU104
- (1~10) WJ-PU108
- (1~18) WJ-PU116

各ポートが、1000 Mbps で接続されている状態を表示します。(P.14ページ)

### 給電ランプ

- (1~4) WJ-PU104
- (1~8) WJ-PU108
- (1~16) WJ-PU116

各カメラポートの給電状態を表示します。(P.14ページ)

### リセットスイッチ

カメラポートに接続されている全カメラをリスタートします。

※ ACアダプターを接続したカメラはリスタートしない場合があります。

リスタートしないカメラやレコーダーの映像も途切れることがあります。

詳細はパナソニックのサポートウェブサイト

([https://sol.panasonic.biz/security/support/info\\_r.html](https://sol.panasonic.biz/security/support/info_r.html)) を参照してください。

## <背面パネル>

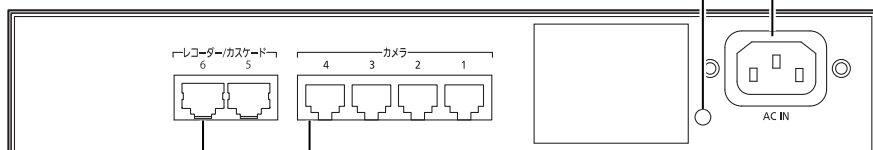
電源入力端子 (AC IN)

電源コードを接続します。(☞ 17ページ)

電源コード脱落防止クランプ取り付け穴

電源コード脱落防止クランプを取り付けます。

(☞ 17ページ)



ネットワークポート (カメラポート)

(1~4) WJ-PU104

(1~8) WJ-PU108

(1~16) WJ-PU116

カメラを接続します。(☞ 17ページ)

ネットワークポート (レコーダーポート)

(5~6) WJ-PU104

(9~10) WJ-PU108

(17~18) WJ-PU116

レコーダーやPCなどを接続します。※

(☞ 17ページ)

※ カスケード接続については、パナソニックのサポートウェブサイト ([https://sol.panasonic.biz/security/support/info\\_r.html](https://sol.panasonic.biz/security/support/info_r.html)) を参照してください。本機はレコーダーを1台のみ接続できます。

## 各部の名前とはたらき（つづき）

### ●ランプの動作について

本機の動作状況によりランプの点灯状態は変わります。

#### 装置状態ランプ

ランプ	点灯状態	表示内容
通電	緑（点灯）	本機が動作中です。
	消灯	本機の電源が入っていません。
ループ	赤（点灯）	ループ接続されています。
	消灯	ループ接続はありません。
給電状態 (WJ-PU104/ WJ-PU116)	橙（点灯）	本機は給電能力の約80 %以上で電力供給中。
	消灯	本機は給電能力の約80 %未満で電力供給中、または電力を供給していません。
	橙（点滅）	本機は給電能力の約100 %で電力供給中。
給電状態 1-4*1 (WJ-PU108)	橙（点灯）	ポート1-4は給電能力の約80 %以上で電力供給中。
	消灯	ポート1-4は給電能力の約80 %未満で電力供給中、または電力を供給していません。
	橙（点滅）	ポート1-4は給電能力の約100 %で電力供給中。
給電状態 5-8*1 (WJ-PU108)	橙（点灯）	ポート5-8は給電能力の約80 %以上で電力供給中。
	消灯	ポート5-8は給電能力の約80 %未満で電力供給中、または電力を供給していません。
	橙（点滅）	ポート5-8は給電能力の約100 %で電力供給中。

※1 WJ-PU108はポート1-4の給電能力が60 W以内、ポート5-8の給電能力が60 W以内となります。

#### 各ネットワークポートランプ

ランプ	点灯状態	表示内容
給電	緑（点灯）	PoEまたはPoE+カメラが接続されています。
	消灯	カメラは接続されていません。
Link/ACT 1000 Mbps	緑（点灯）	1000 Mbpsで接続されています。
	緑（点滅）	データ通信が行われています。
	消灯	接続がありません。
Link/ACT 10/100 Mbps	橙（点灯）	10 Mbpsまたは100 Mbpsで接続されています。
	橙（点滅）	データ通信が行われています。
	消灯	接続がありません。

# 設置する

## 本機をラックに取り付ける場合

別売りのスタンダードラック (WU-RS80)、ロングラック (WU-RL85) または他社製EIA規格相当品 (EIA19型) ラックに取り付けます。

### 重要

- 設置の際は必ず指定のねじをお使いください。

### メモ

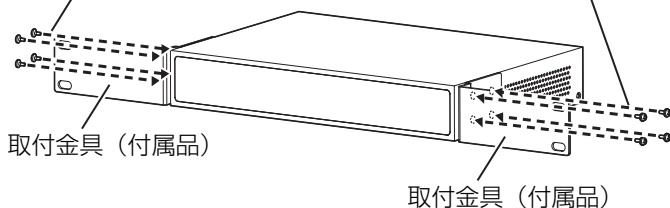
- 本機の底面に付属のゴム足を取り付けないでください。

## 1 本機側面に取付金具を取り付ける

<WJ-PU104/WJ-PU108>

金具取付ねじ  
(M3×6 mm : 付属品) × 4

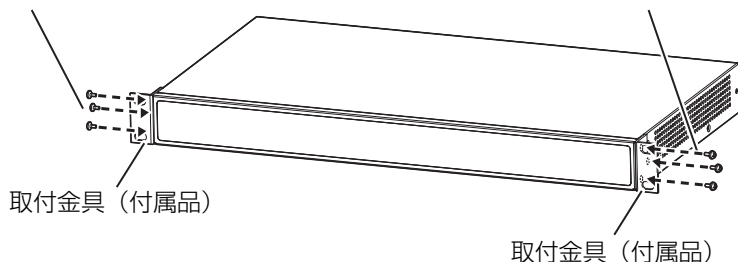
金具取付ねじ  
(M3×6 mm : 付属品) × 4



<WJ-PU116>

金具取付ねじ  
(M3×6 mm : 付属品) × 3

金具取付ねじ  
(M3×6 mm : 付属品) × 3

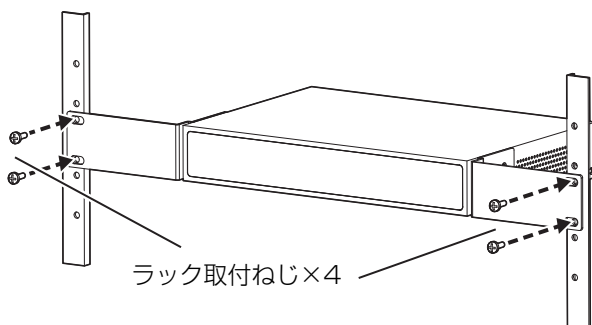


## 設置する（つづき）

### 2

本機をラックに取り付ける

- ラック取付ねじ4本で確実に固定してください。



当社製ラックの場合：呼び径5×12タッピング（ラック付属）

他社製ラックの場合：YBSNG003またはM5×12 ねじ（4本）（別途調達）

- ラック設置時は、空冷用ファンなどの取り付けをお勧めします。

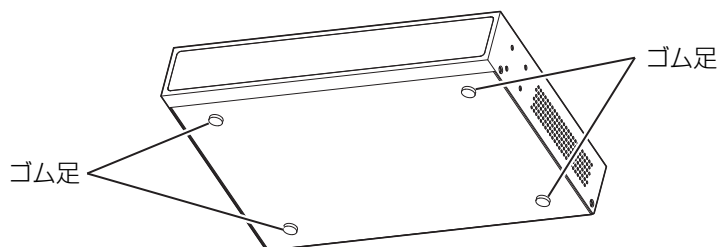
### 重要

- ラック内の温度は、45℃以上にならないようにしてください。
- 本機の上下に1ユニット分（44mm）以上の間隔をあけてください。

### 工事

## 本機を卓上に設置する場合

本機を卓上に置いて使用するときは、卓面向への傷を防止するため、本機の底面にある丸くへこんだ貼り付け目安に合わせて、付属のゴム足4個（付属品）を貼り付けて使用してください。



### メモ

- 本機は水平な場所に設置してください。
- 本機の左右側面にある通風孔を壁などでふさがないようにしてください。



# 接続する

必要な周辺機器やケーブルを準備してください。

## ■ Ethernetケーブルを接続する

### 重要

- Ethernetケーブルはカテゴリ5e以上をご使用ください。
- Ethernetケーブルは4対（8ピンすべて）を使用してください。
- 本機とカメラは1本のEthernetケーブルで接続してください。  
ハブなどで複数のEthernetケーブルをつないで接続しないでください。
- EthernetクロスケーブルではPoE/PoE+給電できないことがあります。
- カメラポートには、カメラと同軸-LANコンバーター（レシーバー側）以外を接続しないでください。

- 1 カメラをEthernetケーブルでカメラポートに接続します。
- 2 レコーダーやPCをEthernetケーブルでレコーダーポートに接続します。※

## ■ 電源コードを接続する

### 重要

- 電源コード脱落防止クランプ（付属品）は、どのような力にも抜けないことを保証するものではありません。

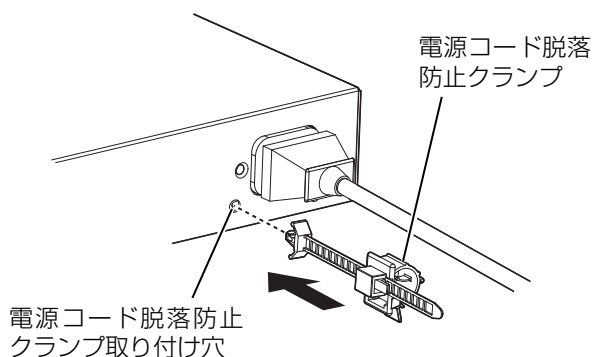
- 1 電源コード（付属品）を電源入力端子に接続します。

※ カスケード接続については、パナソニックのサポートウェブサイト ([https://sol.panasonic.biz/security/support/info\\_r.html](https://sol.panasonic.biz/security/support/info_r.html)) を参照してください。  
本機はレコーダーを1台のみ接続できます。

## 接続する (つづき)

2

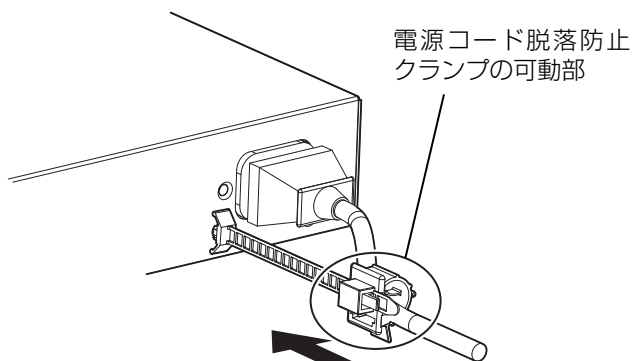
電源コード脱落防止クランプ (付属品) を本機背面の電源コード脱落防止クランプ取り付け穴に取り付けます。



- 電源コード脱落防止クランプを軽く引っ張って抜けないことを確認してください。

3

電源コードを電源コード脱落防止クランプの可動部に取り付け、可動部をスライドさせて、電源コードのコネクター部をしっかりと固定します。



- 電源コードを軽く引っ張って抜けないことを確認してください。

4

アースを接地します。

5

電源コードをAC100 V 50 Hz / 60 Hz の電源コンセントに差し込みます。

- 本機の [通電] ランプが点灯することを確認してください。

# 故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

これらの処置をしても直らないときや、この表以外の症状のときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

症状	原因・対策	参照ページ
すべてのランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"><li>● 電源コードが電源コンセントに差し込まれていない。 → 電源コードを電源コンセントに差し込んでください。</li></ul>	17
給電、Link/ACTのランプが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"><li>● カメラ、Ethernetケーブルが接続されていない。 → カメラ、Ethernetケーブルが接続されているか、ケーブルに破損や断線などの接続不良がないか確認してください。</li></ul>	17
Link/ACTのランプが点滅しない	<ul style="list-style-type: none"><li>● カメラまたはレコーダーの故障でデータ伝送ができない。</li><li>● レコーダーの設定でカメラの映像データが伝送されていない。 → レコーダーの設定をご確認ください。</li></ul>	—
PoE/PoE+カメラが正常に動作しない	<ul style="list-style-type: none"><li>● 接続距離が長い。 → Ethernetケーブルが100 m以下か確認してください。</li><li>● PoE/PoE+カメラの組み合わせが正しくない。 → PoE/PoE+カメラへの給電能力には制限があります。接続しているPoE/PoE+カメラの消費電力の合計を確認してください。</li></ul>	—  21

## 故障かな!? (つづき)

症状	原因・対策	参照ページ
上記以外の症状	パナソニックのサポートウェブサイト ( <a href="https://sol.panasonic.biz/security/support/info_r.html">https://sol.panasonic.biz/security/support/info_r.html</a> ) を参照してください。	—

# 仕様

## ●基本

	WJ-PU104	WJ-PU108	WJ-PU116
入力電圧	AC100 V、50/60 Hz		
入力電流	1.4 A	1.5 A	2.6 A
消費電力	75 W	150 W	250 W
使用環境	温度：+5℃～+45℃ 湿度：10%～90%（結露なきこと）		
保存環境	温度：-20℃～+70℃ 湿度：5%～90%（結露なきこと）		
寸法 ※突起物を除く	幅 265 mm 高さ 44 mm 奥行き 184 mm	幅 265 mm 高さ 44 mm 奥行き 184 mm	幅 442 mm 高さ 44 mm 奥行き 240 mm
質量	約 1.5 kg	約 1.7 kg	約 3.3 kg
仕上げ	ソリッドメタリック塗装 亜鉛メッキ処理鋼板		

## ●LANインターフェース

	WJ-PU104	WJ-PU108	WJ-PU116
伝送規格	IEEE802.3 / IEEE802.3u / IEEE802.3ab 準拠 (10BASE-T / 100BASE-TX / 1000BASE-T)		
給電規格	IEEE802.3at 準拠		
伝送速度	10/100 Mbps 全/半二重、1000 Mbps 全二重		
MDI/MDI-X	クロス / ストレートケーブル自動認識		
オートネゴシ エーション機能	通信速度、全/半二重を自動認識		
適合ケーブル	Ethernetケーブル（カテゴリー5e以上）		
給電ポート数*1	4 ポート (RJ45)	8 ポート (RJ45)	16 ポート (RJ45)
給電能力*1	合計 62 W以内	合計 120 W以内 (ポート1-4：60 W ポート5-8：60 W)	合計 210 W以内
レコーダーポート数	2 ポート (RJ45) ※レコーダーを1台のみ接続可能		

※1 接続するPoE/PoE+カメラには、接続可能台数などに制限があります。  
WJ-PU104の給電能力を超えると、ポート4⇒ポート3の順に給電停止します。  
WJ-PU108のポート1-4の場合、ポート4⇒ポート3の順に給電停止します。  
WJ-PU108のポート5-8の場合、ポート8⇒ポート7の順に給電停止します。  
WJ-PU116の場合、ポート16⇒ポート15の順に給電停止します。  
詳細はパナソニックのサポートウェブサイト ([https://sol.panasonic.biz/security/support/info\\_r.html](https://sol.panasonic.biz/security/support/info_r.html)) を参照してください。

使いかた・お手入れ・修理などは

## ■ まず、お買い求め先へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電 話	(      )      -
お買い上げ日	年      月      日

### 修理を依頼されるときは

「故障かな!?!」(P19ページ)でご確認のあと、直らないときは、まず電源を切って、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

- 製品名 PoEカメラ電源ユニット
- 品番 WJ-PU104/WJ-PU108/WJ-PU116
- 故障の状況 できるだけ具体的に

## ● 保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

## ● 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

**技術料** 診断・修理・調整・点検などの費用 ※ **補修用性能部品の保有期間** **7年**

**部品代** 部品および補助材料代

**出張料** 技術者を派遣する費用

当社は、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後7年保有しています。

## アフターサービスについて、おわかりにならないとき

お買い上げの販売店または保証書表面に記載されています連絡先へお問い合わせください。

## 長期間使用に関するお願い

安全にお使いいただくために、販売店または施工業者による定期的な点検をお願いします。

本機を長年お使いの場合、外観上は異常がなくても、使用環境によっては部品が劣化している可能性があり、故障したり、事故につながることもあります。下記のような状態ではないか、日常的に確認してください。

特に10年を超えてお使いの場合は、定期的な点検回数を増やすとともに買い換えの検討をお願いします。詳しくは、販売店または施工業者に相談してください。

### このような状態ではありませんか？

- 煙が出たり、こげくさいにおいや異常な音がする。
- 電源コード・電源プラグ・ACアダプターが異常に熱い。または割れやキズがある。
- 製品に触るとビリビリと電気を感じる。
- 電源を入れても、映像や音が出てこない。
- その他の異常・故障がある。

### 直ちに使用を中止してください

故障や事故防止のため、**電源を切り**、必ず販売店または施工業者に**点検**や**撤去**を依頼してください。


取扱説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

「日本エリア」でお使いの場合に限ります。日本以外でお使いの場合のサービスはいたしかねます。

■ 使いかた・お手入れ・修理などは、まず、お買い求め先へご相談ください。

■ その他ご不明な点は下記へご相談ください。

パナソニック システムお客様ご相談センター

電話 フリーダイヤル  **0120-878-410** パナハ ヨイワ 受付：9時～17時30分  
(土・日・祝祭日は受付のみ)

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

ホームページからのお問い合わせは <https://panasonic.biz/cns/cs/cntotus/>

ご使用の回線(IP 電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

#### 【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

## パナソニック株式会社 コネクティッドソリューションズ社

〒812-8531 福岡県福岡市博多区美野島四丁目1番62号